達の書に曰智者不偶時而棄利勇士不憤死而滅名矣文中
子に曰得時則行失時則蟠古者謂之徒時矣是故上か
ら我れも皆時なきを名人只時を遇つるは偶合才能
藝術武事何ともいくら一生埋没して世に知られず伍子胥が
云る言せられしが如く昔秦漢の趙岐と云る者は之る智才
辯ありて而も謀あるものなりしかども久しく埋もれて世に出ざる
時を遇ざるを哀情して墓碑を造りて墓に入れ或時
童子の如き者なりしが弟姉を集めて遺言しけるは我死
せば必ず墓に葬べしとて葬ぶりし上石を立て石
の面に鏤りつけべきやうは漢有人姓趙名岐有志無時今也と
云ふ事を彫付て立てよといひて死せども病平復して
後に幸せられ官已に高くなりき又近き頃三州牛窪の山家
勘助とて武者軍功の者形醜しくして駿河の信玄公に用
ひられ甲州武田信玄公に仕へる者にて軍
者なりし漢の顔駟とて力勝れ高く長くして人に
勝る文帝の時に郎官となり夫より孫に
官を延ること久しく文の侍郎にて居りけるに景帝の代
にても猶ほ郎官なりしが武帝の代に成て郎